

今回は、関節リウマチや

膠原病（免疫の異常によっ

て骨や軟骨などに炎症を起

こす病気の総称）といった

免疫に関する病気について

述べたいと思います。私が

医師として働き

始めた約40年

前、リウマチや

膠原病で外来を

訪れる患者さん

の多くは、若い

方や働き盛りの

中年の方々でし

た。しかし、最

近では高齢者の患者さんが

増え、待合室でも高齢者の

皆さんの姿が目立つようにな

りました。これは医療技

術の進歩により、リウマチ

や膠原病を抱えながらも長

く生きられるようになった

ためです。また、年を取っ

てからこれらの病気を発症

する方も増えています。

リウマチや膠原病は、免

疫系が自分の体を攻撃する

ことで起こる病気です。例

えば、多発性筋痛症は全身

の筋肉が痛くなる病気で、

文字を取ったもので、まだ

日本語の病名は

付けられていま

に多く見られていま

が、最近では、関節リウマ

チやSLE（全身性エリテ

マ）などが増えてきてい

ます。

例えば、関節リウマチの

治療では、早期診断と治療

開始が非常に重要視される

傾向

診療における最近の傾向

1. 関節リウマチなどの

診療における最近の傾向

50歳以上の中高年の方が多

く発症します。RS3PE

症候群は高齢者に多く見ら

れる手足のむくみや痛みを

伴う病気です。手や肘、膝、

鼻、耳、目など全身にさま

ざまな症状が現れます。側

痛みや腫れが見られるよう

になります。予後良好な

病気といわれています。ち

なみにこの変わった病名は

病気の特徴を表す英文の頭

文字を取ったもので、まだ

日本語の病名は

付けられていま

に多く見られていま

が、最近では、関節リウマ

チやSLE（全身性エリテ

マ）などが増えてきてい

ます。

例えば、関節リウマチの

治療では、早期診断と治療

開始が非常に重要視される

傾向

診療における最近の傾向

50歳以上の中高年の方が多

く発症します。RS3PE

症候群は高齢者に多く見ら

れる手足のむくみや痛みを

伴う病気です。手や肘、膝、

鼻、耳、目など全身にさま

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

頭動脈炎は頭部の血管が炎

症を起こす病気です。こめ

かみにある側頭動脈の頭痛

と発熱が見られ、夜間に悪

化するのが特徴となってい

ます。

これらは以前から高齢者

に多く見られていま

が、最近では、関節リウマ

チやSLE（全身性エリテ

マ）などが増えてきてい

ます。

例えば、関節リウマチの

治療では、早期診断と治療

開始が非常に重要視される

傾向

診療における最近の傾向

50歳以上の中高年の方が多

く発症します。RS3PE

症候群は高齢者に多く見ら

れる手足のむくみや痛みを

伴う病気です。手や肘、膝、

鼻、耳、目など全身にさま

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側

ざまな症状が現れます。側



いわて医療通信

【免疫に関する病気のあれこれ】

# 1. 関節リウマチなどの 診療における最近の傾向

ようになっています。これにより、関節の破壊や機能障害を防ぎ、生活の質を保つことができます。近年は、血液検査や画像診断技術（超音波やMRI）などの進歩により、より早く正確にリウマチを診断できるようになりました。

岩手医科大学  
リウマチ・膠原病・  
アレルギー内科学講座

仲 哲治

内丸メディカルセンター  
では、紹介状の有無に  
関わらず受診が可能  
です。

